自 分 のために　仲 間 のために　地 域 のために

小・中一貫教育で考える健全育成とは…
9 年間を見通した児童・生徒理解と、一貫した指導方針で規範意識の育成を目指します。またコミュニティ・スクール委員会などと連携し教育支援の体制を整え、人や社会との関わる活動や社会貢献活動を通して自己有用感を高め、社会のなかで生きる力の育成を図ります。

地域活動を支えるさまざまな取り組み

コミュニティ・スクール委員会が発足した頃、中学校はボランティアをする場を地域の中に求めていました。そこでコミュニティ・スクール委員会が窓口となり地域団体と繋がり始めました。また、総合的な学習の時間を通して取り組む活動や、ＰＴＡ、オヤジ・父親の会、青少対、交通対、町会、住協などが主催する活動もありま

小学生では

地域とつながり、人の役に立つ経験を

人の役に立ち、感謝される経験を通してやりがいを感じていく。

全校清掃
井の頭公園

井の頭住協
コミセンまつり
シルバーと子ども
まつり

五小の取り組み

一人一人の良さを生かし、地域や他者のためにできることを考え、実践することを大切に取り組んでいます。自分の地域を知り、理解することで郷土愛が生まれます。地域の皆さんとのふれあいを通して、より深く追究しよう、より積極的に関わろうとする意欲を育てています。

牟礼の里公園
井の頭公園
玉川上水

高山小の取り組み

『地元の「いいもの」から学ぶ』をコンセプトに、理科・社会・総合的な学習の時間でさまざまな活動を行っています。地域の自然・施設・専門家からの学びを通して、自分の育つ地域が好きになり、「ふるさと」に誇りがもてるようになってほしいと願っています。

牟礼５０選
（来年度から教材として使用予定）
たくさんの地域の皆さま、
ご協力ありがとうございます。

井の頭商店街
盆踊り、福引、
駄菓子屋、
ポスターつくり

レタス販売
いなげや
サミット

小学生、中学生が一緒に

三中生の活躍は、小学生にとって中学校生活への希望となる

「五小まつり」「高山まつり」では小学生、中学生が出店したり、ボランティアをしたりして一緒に楽しみます。小学生には心を豊かにする経験の場を、中学生には社会参加の機会の場を、地域の大人も一緒になって盛り上げます。

五小まつり 10/29

オヤジの会実行委員会

今年で第７回目となる五小まつりは、オヤジの作戦会議とは別に、子ども作戦会議を日中に計３回行います、子どもたちが考え、やってみたいお店をオヤジ達はサポートに徹します。子ども主体で考えて形にしていくのも五小まつりの特徴です。

井の頭鼓響、三中生による自由木工、青少対、学童保育所の皆さん、各スポーツクラブとのコラボレーション。

オヤジと子どもにとどまらず地域の皆さんとの交流は五小まつりならではの光景です。

五小オヤジの会の基本的コンセプトは「五小ファミリー」の形成を目指し活動をしています。防災キャンプや五小まつりを通じて、オヤジと学校との連携、またオヤジ同士の繋がりからくる地域全体に広がる安心感など、井の頭をオヤジの視点から皆さんと一緒に見守って行きたいと思います。

三中生
生徒会、サッカー部、
バスケ部、有志

高山まつり 11/1

高山まつり実行委員会

今年で第19回を迎えた高山まつり。学校が楽しいまつりの会場となる特別な１日です。

子どもたちが、将来、地域の担い手となるべく、また人とのつながりの大切さを知る機会になることを目指して、学校、高山小PTAをはじめとした多くの団体からなる実行委員会で運営しています。

子どもたちも自分たちで企画した「子どものお店」を出店したり、ボランティアで参加もしたりします。また、高山小を卒業してからも「高山まつり」を楽しみにしている子どもたちも多く、今年度は、三中PTAのバックアップにより、生徒会メンバーを中心とした有志が「三中生のお店（フランクフルト）」として参加し、看板などの作成・当日の販売・運営はすべて中学生で行いました。単なるお手伝いではなく、主体的に活動したことで、充実感・達成感が得られたようです。

三中生
生徒会、有志

中学生では

地域に感謝され、頼れる存在になる

部活動で培った経験や技術をいかしてボランティア活動ができるように、三中では部で地域の行事や防災訓練、ボランティア活動に参加しています。

五小運動会
生徒会、有志

高山小運動会
生徒会、有志

井の頭住協防災訓練
バスケ部、有志

三鷹国際交流
フェスティバル
美術部、漫画研究部

早朝歩く会
生徒会、有志

東日本震災募金
献血の呼びかけ
JRC

はなかいどうまつり
剣道部

紙芝居活動
五小夏休み
図書室手伝い
読書ボランティア部

敬老の日の集い
茶道部

地域清掃
クリーンアップ大作戦
生徒会、有志

小学生ソフトバレーボール
大会に向けての練習手伝い
バレーボール部

東部住協防災訓練
生徒会、有志

三中ボランティアの活躍は
ココで実感できる！

コミュニティ・スクール委員会が始めたこと

三校が一つの学園となり、学園としての一体感を育むためには何ができるのか。開園当時の最大の課題でした。学校は生活指導内容、行事名の共通化を図り、コミュニティ・スクール委員会は三校一緒の「あいさつ運動」「花いっぱい運動」を通して学園の一体感をもたせようと考えました。

あいさつ運動

人と会った時に声に出して挨拶することは、生涯を通して大切なこと。

あかるい挨拶の声が飛び交う安心安全なまちづくりは地域の願いです。

高山小

三　中

五　小

三　中

五　小

高山小

花いっぱい運動

子どもたちが地域の中で安全に活動できるのは、温かい地域の見守りがあってこそ。日頃の地域への感謝を込めて学校や学校周辺の花壇を花で彩ります。